



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年11月8日

上場会社名 株式会社 テスク

上場取引所 名

コード番号 4349 URL <https://www.kktisc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梅田 源

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 岡本 匡弘

TEL 052-651-2131

四半期報告書提出予定日 2019年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	871	31.1	124	271.3	125	179.7	80	163.1
2019年3月期第2四半期	665	13.1	34	32.0	45	48.3	31	3.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	237.75	
2019年3月期第2四半期	90.35	

(注)当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	2,021	991	49.0
2019年3月期	1,485	941	63.4

(参考)自己資本 2020年3月期第2四半期 991百万円 2019年3月期 941百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		60.00	60.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				60.00	60.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,700	14.1	210	89.8	210	68.9	140	79.9	413.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	350,000 株	2019年3月期	350,000 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	11,290 株	2019年3月期	11,290 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	338,710 株	2019年3月期2Q	338,714 株

(注)当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、政府・日銀による経済政策や金融政策により、設備投資や企業収益の緩やかな拡大が継続し、雇用・所得環境にも改善が見られるなど、緩やかな回復が続きました。その一方、2019年10月1日施行の消費増税に伴い、今後の景気の先行きが懸念される状況にあります。

当社の主要顧客である流通業界におきましては、人手不足による人件費高騰や、業種・業態を超えた販売競争の激化などにより、業務の効率化を進めるためなどのIT投資意欲は堅調に推移いたしました。また、当情報サービス業界におきましては、企業のIT投資が堅調に推移したために活況を呈していますが、エンジニア不足による人材の確保が課題となっております。

このような状況下、当社におきましては、当社オリジナルパッケージ・ソフトウェアである小売業向けの「CHAINSⅢ+」及び卸売業・メーカー向けの「GROWBSⅢ」への開発投資効果があらわれ、受注は好調に推移いたしました。収益面では、IT導入補助金の活用、消費増税前までの駆け込み需要、軽減税率への対応、Windows7サポート切れへの対応、サーバーの保守停止に伴う入れ替え需要など、複数の需要が当第2四半期及び当第3四半期間に集中したため、大幅に増加しました。あわせて、これまでシステム開発プロセス標準化の推進や手順の効率化に取り組んできたことにより、各プロジェクトを効率的に運営することができ、ホスティングサービス及びクラウドサービスなどの定常的に収入を得られる継続型ビジネスの受注も順調に積み上がり、安定的な収益の確保に貢献しております。

その一方、製品開発・研究開発投資に動員すべきだった要員を、納期遵守や品質向上のために受注プロジェクトに投入したため、製品開発に遅れが生じるとともに、販売管理費は想定よりも抑制される結果となりました。

その結果、当第2四半期累計期間の売上高は8億71百万円(前年同期比131.1%)、営業利益は1億24百万円(前年同期比371.3%)、経常利益は1億25百万円(前年同期比279.7%)、四半期純利益は80百万円(前年同期比263.1%)となりました。第2四半期累計期間としては過去最高の売上高、営業利益、経常利益、純利益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第2四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末に比べて10百万円減少し、8億64百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が92百万円、仕掛品が55百万円増加したものの、現金及び預金が1億52百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて5億46百万円増加し、11億57百万円となりました。これは主に土地が4億61百万円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は前事業年度末に比べ5億36百万円増加し、20億21百万円となりました。

②負債

当第2四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末に比べて4億86百万円増加し、9億37百万円となりました。これは主に短期借入金が増加したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末とほぼ同額の92百万円となりました。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べ4億85百万円増加し、10億30百万円となりました。

③純資産

当第2四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ50百万円増加し、9億91百万円となりました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年11月7日に発表しました、通期の業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	429,489	277,216
受取手形及び売掛金	321,868	414,195
商品及び製品	10,996	3,502
仕掛品	55,565	110,832
その他	56,652	58,758
貸倒引当金	△235	△221
流動資産合計	874,337	864,283
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	56,116	53,667
土地	93,577	555,068
その他(純額)	212,015	317,422
有形固定資産合計	361,709	926,157
無形固定資産	20,962	16,071
投資その他の資産		
投資有価証券	169,757	156,377
その他	58,961	59,016
投資その他の資産合計	228,718	215,394
固定資産合計	611,390	1,157,622
資産合計	1,485,727	2,021,906
負債の部		
流動負債		
買掛金	71,715	88,852
短期借入金	—	546,850
未払法人税等	45,086	44,098
賞与引当金	62,968	70,121
受注損失引当金	13,108	2,373
その他	258,311	185,298
流動負債合計	451,190	937,593
固定負債		
リース債務	91,159	91,182
その他	2,095	1,509
固定負債合計	93,255	92,692
負債合計	544,445	1,030,285

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	302,000	302,000
資本剰余金	106,146	106,146
利益剰余金	510,842	571,048
自己株式	△23,798	△23,798
株主資本合計	895,190	955,395
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	46,092	36,224
評価・換算差額等合計	46,092	36,224
純資産合計	941,282	991,620
負債純資産合計	1,485,727	2,021,906

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	665,139	871,953
売上原価	440,378	517,453
売上総利益	224,761	354,499
販売費及び一般管理費	191,170	229,768
営業利益	33,590	124,731
営業外収益		
受取利息	4	5
受取配当金	2,991	2,410
助成金収入	7,547	10,000
その他	828	1,286
営業外収益合計	11,370	13,701
営業外費用		
支払利息	95	1,522
資金調達費用	—	7,845
支払手数料	—	3,555
その他	—	42
営業外費用合計	95	12,965
経常利益	44,865	125,467
税引前四半期純利益	44,865	125,467
法人税、住民税及び事業税	12,838	38,286
法人税等調整額	1,423	6,653
法人税等合計	14,262	44,939
四半期純利益	30,603	80,528

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	44,865	125,467
減価償却費	38,142	37,387
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,688	7,153
受注損失引当金の増減額(△は減少)	6,601	△10,734
受取利息及び受取配当金	△2,995	△2,415
支払利息	95	1,522
売上債権の増減額(△は増加)	86,853	△89,365
たな卸資産の増減額(△は増加)	△20,221	△47,772
仕入債務の増減額(△は減少)	△102,518	17,905
前受金の増減額(△は減少)	△7,754	△48,636
その他	△23,099	△4,467
小計	18,281	△13,956
利息及び配当金の受取額	2,997	2,417
利息の支払額	△95	△1,522
法人税等の支払額	△12,993	△39,456
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,189	△52,517
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△67,899	△580,906
無形固定資産の取得による支出	△5,795	△5,190
投資有価証券の取得による支出	△800	△838
その他	—	△19,770
投資活動によるキャッシュ・フロー	△74,495	△606,705
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	546,850
配当金の支払額	△20,122	△20,084
その他	△9,754	△19,816
財務活動によるキャッシュ・フロー	△29,876	506,949
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△96,182	△152,273
現金及び現金同等物の期首残高	299,230	369,489
現金及び現金同等物の四半期末残高	203,047	217,216

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。